



# Link ユニオンステーション (Link US) プロジェクト

オープンハウスと公聴会  
2024年7月9日

# 会議のアジェンダ

1. 公聴会の目的
2. プロジェクトの沿革
3. 2016年からのアウトリーチ
4. プロジェクトの開発スケジュール
5. プロジェクトの概要
6. 環境への影響評価書／補足的環境への影響報告書  
(EIS/SEIR)概要
7. 次のステップ

# 通訳をお聞きになる方法

## Zoomの場合

地球儀“Interpretation”のアイコンをクリックし、

言語を選択してください：英語、スペイン語、北京語、広東語、日本語

### Interpretacion en español

Por Zoom

- Haga clic en el ícono "Interpretation"
- Elija el idioma que le gustaría escuchar

### 中文口译

通过 Zoom

- 点击“Interpretation”图标
- 选择您想听的语言。

### 粤语口译

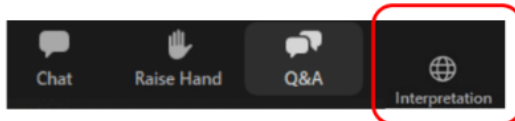
通过Zoom

- 点击传“传译”图标
- 并点选您需要听到语言。

### 日本語通訳

ズーム経由

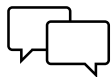
- 「解釈」アイコンをクリックします。
- 聞きたい言語を選択します。



**Today's meeting is being recorded.**



今日の会議は録音されます。



参加者はビデオをオフにし、マイクをミュートしてください。

公聴会中、Zoomでの参加者は、発言なさる時には挙手の機能をお使いください。対面での参加者は、発言なさる時には通路にあるマイクをお使いください。

テクニカルサポート：電話番号 (626) 637-7800

# 行動規範

メトロは、当プロジェクトに関するすべての参加者に、公平かつ明確にアイデア、意見を懸念を共有できるように、参加者に全員の公平かつ明確なプロセスを提供する懸念のため、皆様のご協力を努めたいと思います。

会議中は、以下ご協力ください：

- 会議の形式を尊重し、誰もが発言する機会を得られる
- 話している間は携帯電話は切り、周りの騒音を遮断する
- 地域社会の方々、当機関の代表者、メトロ職員たちへ敬意をもって接する
- ご意見は他の参加者ではなく、メトロ職員とコンサルタントに直接話す
- 会話のトーンや声を荒げない

# 無差別ポリシーの声明

メトロは、1964年公民権法タイトルVIに基づき、"アメリカ合衆国のいかなる人も、人種、肌の色、または国籍に基づき、連邦政府の財政援助を受けているいかなるプログラムまたは活動においても、その参加から排除されたり、その恩恵を拒否されたり、差別を受けることはない"ことを保証します。

メトロは、人種、肌の色、国籍、性別、年齢、障害、宗教、性的指向、性自認、または連邦法および州法に列挙されているその他の保護階級に関係なく、交通サービスのレベルと質を確実に提供すること、交通の意思決定において、影響を受ける可能性のあるすべての人々の完全かつ公正な参加を促進すること、マイノリティや低所得の人々に影響を与えるプログラムや活動に関連する給付の拒否、削減、遅延を防止すること、英語が不自由な人々によるメトロのサービス、プログラム、活動への有意義なアクセスを提供することに取り組みます。

苦情の申し立てに関する情報や、タイトルVIに関する詳細については、ウェブサイト：<https://www.metro.net/about/civil-rights-policy/>をご参照いただくか、こちらのQRコードをスキャンしてください。



# 公聴会の目的

## 1. 以下に関する情報共有

- Link USプロジェクトの国家環境政策法／カリフォルニア州環境質法（NEPA/CEQA）公開審査プロセス
- EIS/SEIRドラフトの所見と結論

## 2. Link USプロジェクトに関する一般からの意見聴取

## 3. ドラフトEIS/SEIRへの意見提出方法

# プロジェクトの沿革



# 2016年以来、アウトリーチを実施

## NEPA/CEQAと共同でのLink US公聴会を11回

- アウトリーチのイベント
- 公開スコーピング会議（2016）
- コミュニティ・ミーティング（2016）
- William Mead Homes コミュニティ・ワークショップ（2017）

## CEQAアウトリーチのイベント

- LAUSオープンハウス（2018と2019）
- EIRドラフトに関する公聴会（2019）
- William Mead Homes コミュニティ・ミーティング（2019）

## NEPAアウトリーチのイベント

- オンラインでの公開スコーピング会議（2020）
- Vernon Businessと業界委員会の会議（2020と2021）
- Vernon Business ステークホルダーの会議（2021）

50人以上のステークホルダーの説明会と公聴会

## 100件以上のSNSへの投稿

### 郵送での通知-23,460軒の住所に送付

- 公開スコーピングメーラー（NEPA/CEQA）
- 公聴会メーラー（CEQA）

### Eメール・アップデート - 23,145人以上に送信

- プロジェクトの最新情報やプレゼンを30回以上e-ブラスト
- 公開スコーピング会議（NEPA/CEQA）のe-ブラスト3回
- オープンハウス（CEQA）のe-ブラスト7回
- EIRドラフト公聴会（CEQA）のe-ブラスト6回
- 修正NOI（NEPA）公表のためのe-ブラスト1回
- オンライン公開スコーピング会議（NEPA）のe-ブラスト4回
- Vernon Businessステークホルダー・ミーティング（NEPA）のe-ブラスト/フォローアップ電話4件

# プロジェクト開発のスケジュール

私たちはここにいる

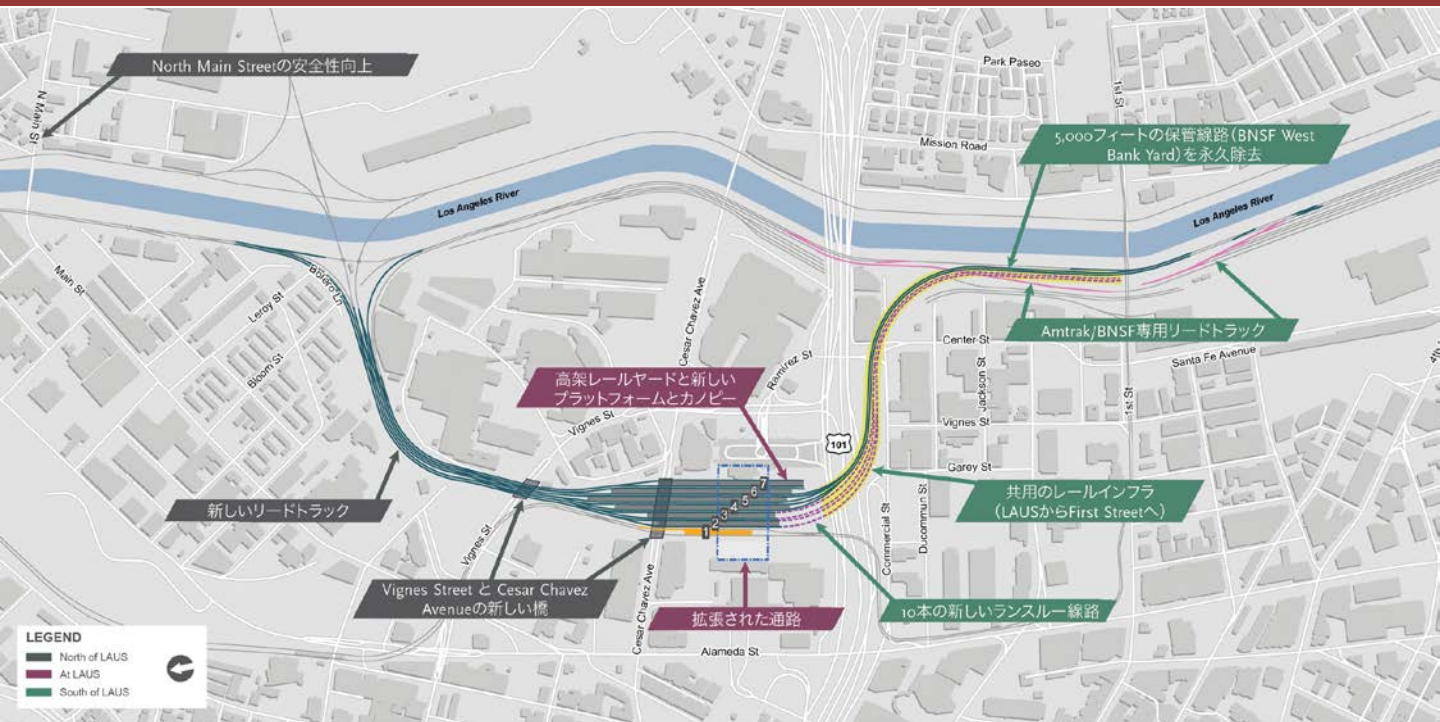


各プロジェクト開発段階における継続的な市民の参加

# プロジェクトの概要

# プロジェクトの概要

## 主なプロジェクトの要素-建設代替案



# プロジェクトの概要

## 主なプロジェクトの要素-拡張された通路

- LAUS車両基地下の140フィート幅の拡張通路
- イースト・プラザとウエスト・プラザ（ウエスト・プラザ上のキャノピー）
- 垂直循環要素（階段、エスカレーター、エレベーター）
- トランジットサービスを提供する商業施設（160,000平方フィートまで）

オフィス／商業施設（30,400平方フィートまで）



# プロジェクトの概要

主なプロジェクトの要素-Commercial Streetにランスルー線路と自転車道

Commercial Streetに沿った自転車道



Commercial Street と Center Street に沿った自転車道



US-101号線南の、美観処理とアーバンデザインの強化

# プロジェクトの概要

## Malabar Yard Railroad改善の場所 (City of Vernon)

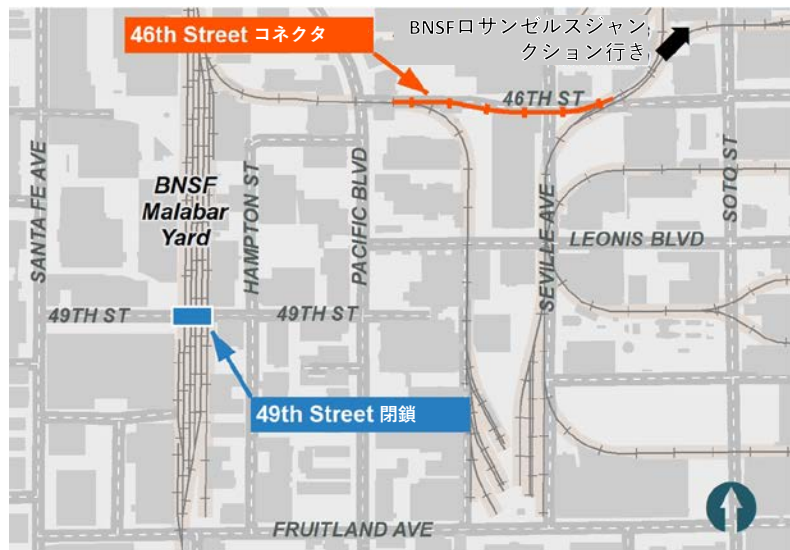


# プロジェクトの概要

## Malabar Yard 鉄道の改善（貨物車の影響を緩和する案）

Vernon市のMalabar Yard鉄道改良は、BNSFウェストバンク操車場の貯蔵線路容量の損失を相殺した：

1. **49th Street閉鎖**-BNSF Malabar Yardの約3,350トラックフィートの貯蔵能力を収容する。
2. **46th Street コネクター** - BNSFのMalabar YardとBNSFのロサンゼルス・ジャンクションを結ぶ、地元顧客向けの貨物列車専用接続路を提供する。



# 49th Street 閉鎖

## デザインのオプション1と2

### 1. Cul-de-sac 袋小路 (West)

- A. 商用ドライブウェイに修正 (49th Streetの北)
- B. 私有地と非常用アクセスを維持
- C. ROW/プロパティ・フェンスラインの復旧

### 2. 完全閉鎖 (East)

- A. 既存の建物が袋小路のデザインを制限する
- B. 私有地と非常用アクセスを維持
- C. Hampton St.の西側に提案された取り外し可能なポラード
- D. 路上駐車場の撤去



草案- 10%予備デザイン (コンセプトのみ)

# 49th Street 閉鎖

## デザインのオプション1と2

1. 46th Street沿いに新しく1,000フィートの線路をつなげる
2. At-gradeの踏み切り強化-Pacific Blvd., Seville Ave., 46th St.
3. 新しいat-gradeの踏み切り-Seville Ave.



草案- 10%予備デザイン (コンセプトのみ)

# プロジェクトの概要

期待されるプロジェクトのメリット-Link USがもたらすものは？

州内、都市間&地域輸送の接続が改善される



HSR; Metrolink, Amtrak, Metro鉄道; Metroと地方自治体のバスシステム; ライドシェアリング

地域間の接続が向上する



ワンシートライドで南カリフォルニア内の主要目的地へ移動

鉄道サービスの対応容量が増加する



将来の需要に対応する

電車のアイドリング時間が軽減される



待ち時間の短縮; 電車ごとの燃料節約と排気ガス削減につながる

将来の開発



トランジット主体の開発好機をもたらす

新規雇用の創出



5年間で、年間約4,500職以上の臨時雇用; 200職以上の正規雇用が推定される

歩行者のアクセスが向上する



新しいエレベーター、エスカレーター、階段によって、アクセスと安全性を強化する

乗客体験の向上



拡張された通路、新しいプラットフォーム、小売/オフィススペース、その他の設備

US-101とローカルの道路



設計を最新化し、安全性を強化する

# プロジェクトの概要

## プロジェクトのフェーズ



### フェーズA

セグメント1-スロート・エリア

1. 鉄道信号、通信、軌道工事
2. 公共施設の移転

セグメント2-商業・センター通り

1. 物件取得
2. 公共施設の移設

セグメント3-高架橋とランスルー  
1. US-101にかかる高架橋構造（全幅）

2. ユニオンステーション4番線ホームから本線の線路までのランスルー線路2本
3. 信号と通信

### フェーズB

フェーズB  
セグメント4-レールヤード/コンコースエリア

1. 車両基地の嵩上げ、新しい線路、新しいホーム、新しい階段、エスカレーター
2. コンコース関連の改良
3. 残りの貫通線路の増設（合計10本）

# プロジェクトの概要

## 現在までのプロジェクト資金

フェーズAでは、地域鉄道および都市間鉄道(メトロリンクおよびアムトラック)が、LAUSの暫定的な2線路ランスルー構成から早期にメリットを享受できるようにする。

財源	フェーズA
州の提案1A/高速鉄道債	\$423M
TIRCTおよびSTIP	\$398M
その他のローカル、州、連邦の資金	\$129M
<b>総計</b>	<b>\$950M</b>

フェーズBは現在資金不足

カリフォルニア高速鉄道局が、Link USに\$423Mを寄付

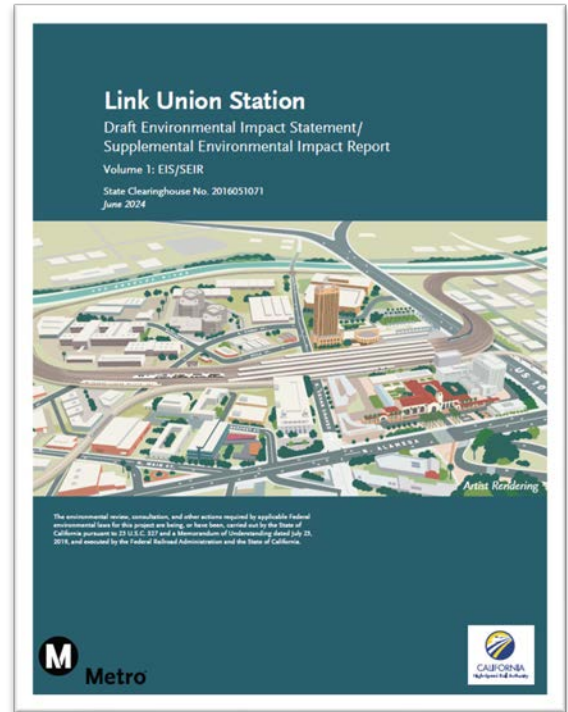
2018年交通・都市間鉄道資本プログラムの一環として、CalSTAはメトロリンクのSCOREプログラムに\$875Mを授与した。Link USに\$398Mを含む

# EIS/SEIRドラフトの概要

# EIS/SEIRドラフトの概要

## NEPA EIS/CEQA SEIR環境リソースのチャプター

- Ch. 3.2 – 土地利用と計画
- Ch. 3.3 – 交通
- Ch. 3.4 – 視覚的品質と美観
- Ch. 3.5 – 大気質と気候変動
- Ch. 3.6 – 騒音と振動
- Ch. 3.7 – 生物資源及び湿地資源
- Ch. 3.8 – 氾濫原、水文学、水質
- Ch. 3.9 – 地質、土壌、地震性
- Ch. 3.10 – 危険廃棄物及び物質
- Ch. 3.11 – 公益事業とエネルギー
- Ch. 3.12 – 文化・古生物資源
- Ch. 3.13 – 経済・財政への影響
- Ch. 3.14 – 安全性とセキュリティ
- Ch. 3.15 – 社会経済及び影響を受ける地域社会
- Ch. 3.16 – 累積影響
- Ch. 4.0 – 環境正義
- Ch. 5.0 – セクション4 (f) 評価
- Ch. 6.0 – その他のNEPA考慮事項
- Ch. 7.0 – CEQA補足EIR
- Ch. 8.0 – 一般かつ当局へのアウトリーチ



# EIS/SEIRドラフトの概要

## 影響をどう決定するかの概要

- **悪影響なし**
  - 有害とみなされないか、緩和措置の実施を必要としない影響
- **緩和することで悪影響なし**
  - 該当する緩和手段の実施により低減できる影響
- **悪影響**
  - 該当する緩和手段の実施後も悪影響が残る影響
- **有益な事象**
  - 建設選択肢の実施により肯定的と考えられる影響

# EIS/SEIRドラフトの概要

## 環境への影響に関するNEPA EIS概要-工事

悪影響なし	緩和を取り入れることで悪影響なし	悪影響	有益な事象
N/A	<ul style="list-style-type: none"><li>• 土地利用と計画</li><li>• 交通</li><li>• 視覚的品質と美観</li><li>• 大気質と気候変動</li><li>• 生物・湿地資源</li><li>• 氾濫原、水文学、水質</li><li>• 地質、土壌、地震性</li><li>• 有害廃棄物・材料</li><li>• 公益事業・エネルギー</li><li>• 安全とセキュリティ</li><li>• 社会経済と影響を受ける地域社会</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>• 騒音</li><li>• 文化資源と古生物資源</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>• 経済・財政への影響</li></ul>

# EIS/SEIRドラフトの概要

## NEPA EIS 環境への影響の概要-オペレーション

悪影響なし	緩和策を取り入れれば悪影響はない	悪影響	有益な効果
<ul style="list-style-type: none"><li>生物・湿地資源</li><li>有害廃棄物・資材</li><li>文化・古生物資源</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>土地利用と計画</li><li>交通</li><li>視覚的品質と美観</li><li>大気質と気候変動</li><li>騒音&amp;振動</li><li>氾濫原、水文学、水質</li><li>地質、土壌、地震性</li><li>公益事業・エネルギー</li><li>社会経済と影響を受ける地域社会</li></ul>	該当なし	<ul style="list-style-type: none"><li>経済&amp;財政効果</li><li>安全&amp;セキュリティ</li></ul>

# EIS/SEIRドラフトの概要

## CEQA SEIR概要

補足EIRは、Link USプロジェクト最終EIRの認証（2019年6月）およびCEQA補遺第1号の承認（2021年10月）以降に発生した状況の変化による影響を開示する：

1. BNSF West Bank Yard操車場-修正提案プロジェクトおよびMalabar Yard緩和（プロジェクト変更）
2. Hilda L. Solis Care Firstビレッジ移行住宅施設（環境設定の変更）
3. Keliteファクトリー第1工場および遺跡 CA LAN 1575/H（環境設定の変更）
4. 騒音モデル計算の前提条件（軽微な技術的調整）
5. 緩和モニタリング報告プログラムの改訂（軽微な更新と修正）

# EIS/SEIRドラフトの概要

## CEQA SEIR概要

5つの変更された状況のうち4つについて、6つの環境トピック領域が分析された。

2023年版CEQAガイドラインの付録Gに記載された残りの環境トピック領域に関するその他の潜在的影響はすべて、2019年版最終EIRとCEQA補遺第1号で適切に扱われた。

表7.3-1 環境トピック領域と変更された状況\*

環境トピック領域	BNSF West Bank Yard (修正提案プロジェクト)	Care First ビレッジ	Keliteファクトリー第一工場および考古学的遺跡 CALAN-1575/H	騒音モデルの技術的な微調整
美観		X		
大気質および温室効果ガス排出	X	X		
文化資源			X	
土地利用とプランニング	X	X		
騒音と振動		X		X
交通	X			

注：1 Malabar Yard 鉄道改良の完全な CEQA レベル評価は、本 SEIR のセクション 7.6 で扱われる。MMRPの軽微な更新と改良は、本SEIRの7.7節で扱われる。

# EIS/SEIRドラフトの概要

予備段階のプロジェクトの影響と緩和について

## 主なリソースエリア

- 文化的なリソース
- 視覚的な質と美観
- 大気質
- 騒音と振動
- 輸送
- 危険廃棄物および資材

# EIS/SEIR ドラフトの概要

## プロジェクトの予備的影響と緩和策-文化資源

### 一時的な影響（工事のみ）

#### 影響

1. LA ユニオンステーション  
以下の解体：
  - a. 乗客用スロープ、プラットフォームの手すり、頑丈な手すり
  - b. バタフライシェッドの天蓋
  - c. 歩行者通路
  - d. セザール・チャベス通りのアンダークロッシング
  - e. カーサプライビル  
南側の擁壁とターミナル・タワーの大幅な変更  
歴史的でない寸法、デザイン、素材の新要素による視覚的影響
2. Vigness Streetアンダークロッシング
3. North Main Street橋
4. 考古学的な遺跡CA-LAN-1575/H



#### 緩和対策

1. 州歴史保存局とロサンゼルス市による設計審査
2. 記録写真の作成
3. 歴史的旅客コンコースの修復
4. 教育的展示
5. 考古学的・建築学的環境処理計画の作成
6. 市民参加計画の作成
7. アメリカン先住民および考古学的モニタリング

#### 緩和後の効果

- 考古学：悪影響  
建築環境：悪影響

### オペレーションへの影響

#### 影響

悪影響なし

#### 緩和対策

緩和不要

# EIS/SEIRドラフトの概要

プロジェクトの予備的影響と緩和策-視覚の質と美観

## 一時的な影響（工事のみ）

### 影響

1. William Mead Homes、Mozaicアパートメント、Care First Village光とまぶしさの効果

### 緩和対策

1. 夜間の作業を最小限にする／照明を工事区域に向ける。  
緩和策により悪影響なし

## 操業の影響

### 影響

1. 保持壁／防音壁-防音壁の建設による視覚的特徴の変化
2. 光とグレアの影響

### 緩和対策

1. 美的処置  
緩和による悪影響なし
2. 直接照明を遮蔽する／非反射素材を使用する  
緩和策による悪影響なし



# EIS/SEIRドラフトの概要

## プロジェクトの予備的影響と緩和策-大気質

### 一時的な影響（工事のみ）

#### 影響

1. 汚染物質排出量  
窒素酸化物のデミニマスレベルを超える。
2. 健康リスク  
がんリスク基準値を超える
3. 浮遊粉塵

#### 緩和策

1. よりクリーンで環境に優しいTier4 機器を使用する。  
緩和策による悪影響なし
2. 機器に再生可能ディーゼルを使用  
緩和策による悪影響なし
3. 粉塵規制  
緩和策による悪影響なし

### 操業による影響

#### 影響

1. 汚染物質排出  
窒素酸化物の最低レベルを超える
2. 健康へのリスク  
がんリスク閾値を超える

#### 緩和措置

1. 追加的な列車運行による年間排出インベントリ  
緩和策により悪影響なし
2. 電動化またはバッテリー駆動の列車、あるいは排気ガス削減のための代替燃料技術など、新たな技術を導入する。  
緩和策による悪影響なし



# EIS/SEIRドラフトの概要

## プロジェクトの予備的影響と緩和策-騒音・振動

### 一時的影響（工事のみ）

#### 影響

- 1. 工事の騒音**  
William Mead Homes、Mozaic Apartments、Care First Village、Metro Gateway Childhood Development Centerにおいて、市が制限する75dBAを超える。
- 2. 振動**  
杭打ち  
重機による一時的な振動（地域社会への迷惑）

#### 緩和対策

- 1. 騒音・振動を低減する建設方法の実施**  
緩和後も残る悪影響（騒音）  
緩和策により悪影響なし（振動）
- 2. 継続的な通知計画**  
緩和後も残る悪影響（騒音）  
緩和後も悪影響なし（振動）
- 3. コミュニティへの通知計画**  
緩和後も残る悪影響（騒音）  
緩和後も悪影響なし（振動）

### 操業による影響

#### 影響

- 1. 騒音**  
列車運行量の増加（現在233本、将来LAUSを通過する列車は最大830本）。
- 2. 振動**  
列車運行量の増加（現在 233 本、LAUS を通過する将来最大 830 本の列車）

#### 緩和策

- 1. 騒音**  
緩和策により悪影響なし
- 2. 振動**  
悪影響なし

# EIS/SEIRドラフトの概要

## プロジェクトの予備的影響と緩和策-輸送（建設）

### 一時的影響（建設のみ）

#### 影響

- 2つの交差点でLADOTガイドラインを超える交通遅延：
  - ミッションロードとセザール・チャベス通り  
**AMピーク**：LOS DからEへ。
  - Iヴィーニュ通りとメイン通り  
**PMピーク**：LOS DからEへ
- 迂回路、アクセス制限、道路の危険性
- LADOT Dash Route Dバスのスケジュール、自転車・歩行者ルート、緊急対応時間への一時的な影響
- LAユニオンステーションでの鉄道事業者のパフォーマンス低下
- BNSFウェストバンク・ヤードの貨物保管線路の撤去。

#### 緩和策

- 建設交通管理計画  
緩和策による悪影響なし
- リアルタイムの交通を監視するための閉回路テレビ（CCTV）カメラ、緩和策による悪影響なし
- 鉄道運行協定および臨時建設サービス計画  
緩和策による悪影響なし
- Vernon市のMalabar Yard鉄道整備の実施  
緩和策による悪影響なし





# EIS/SEIRドラフトの概要

予備的プロジェクトの影響と緩和策-有害廃棄物と資材（建設工事）

## 一時的影響（建設のみ）

### 影響

1. 日常的な輸送中に危険物質／廃棄物が偶発的に放出される可能性
2. 13の環境条件認定地と7つの土地使用制限地
3. 掘削中に汚染土壌および/または汚染地下水に遭遇する可能性
4. 解体時にアスベストや鉛が放出される可能性

### 緩和策

1. 危険物管理計画の作成  
緩和策により悪影響なし
2. フェーズII環境サイト評価の準備  
緩和策による悪影響なし
3. 一般のおよび区画別の建設土壌管理計画の作成  
緩和策による悪影響なし
4. 安全衛生計画の作成  
緩和策による悪影響なし
5. 潜在的に危険な物質／廃油井に遭遇した場合は作業を中止する  
緩和策による悪影響なし
6. LA市建築基準法のメタン規制に従う。  
緩和策による悪影響なし
7. 解体前の調査  
緩和策による悪影響なし

# EIS/SEIRドラフトの概要

## Malabar Yard鉄道改良に関する結論の要約 – 建設工事

悪影響なし	緩和策を講じた場合、有害な影響なし	悪影響	有益な影響
<ul style="list-style-type: none"><li>視覚的品質と美観</li><li>大気の状態および気候変動</li><li>騒音・振動</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>土地利用と計画</li><li>交通</li><li>生物および湿地資源</li><li>氾濫原、水文学、水質</li><li>地質、土壌、地震性</li><li>有害廃棄物・材料</li><li>公益事業・エネルギー</li><li>文化・古生物資源</li><li>安全とセキュリティ</li><li>影響を受ける社会経済・地域社会</li></ul>	該当なし	<ul style="list-style-type: none"><li>経済・財政への影響</li></ul>



# EIS/SEIRドラフトの概要

## Malabar Yard鉄道改良-運行に関する結論の要約???

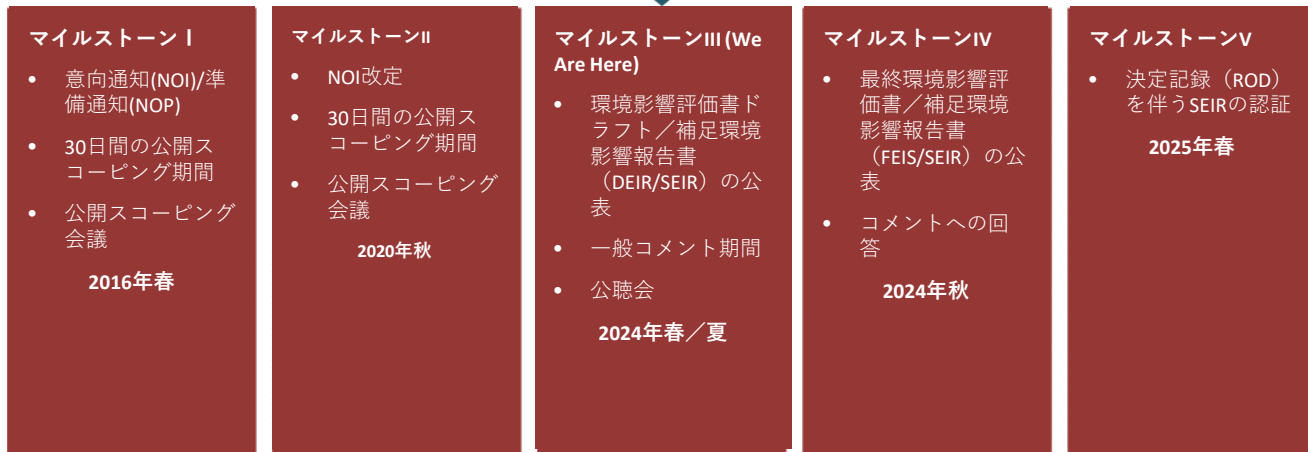
悪影響なし	緩和策を取り入れれば悪影響なし	悪影響	有益な影響
<ul style="list-style-type: none"><li>• 土地利用と計画</li><li>• 視覚的品質と美観</li><li>• 騒音・振動</li><li>• 生物および湿地資源</li><li>• 有害廃棄物および物質</li><li>• 有害廃棄物および物質</li><li>• 経済・財政への影響</li><li>• 安全&amp;セキュリティ</li><li>• 影響を受ける社会経済・地域社会</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>• 氾濫原、水文学、水質</li><li>• 地質、土壌、地震性</li><li>• 公益事業・エネルギー</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>• Transportation 交通</li><li>• 安全&amp;セキュリティ</li><li>• 影響を受ける社会経済・地域社会</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>• 大気の状態および地球規模の気候変動</li></ul>

次のステップ

# 次のステップ

## 環境への影響レビューのタイムライン

私たちはここにいる



各段階での継続的な市民参加

\*変更の可能性あり

# 次のステップ

リポジトリと文書の入手に関して

**45日間の公開レビュー期間**  
**2024年6月21日-2024年8月9日**

EIS/SEIRドラフトのコピーは以下の場所で入手していただけます：

1. LAセントラル公共図書館-ダウントウン
2. リンカーンハイツ図書館
3. チャイナタウン図書館
4. リトル東京図書館
5. ボイルハイツのベンジャミン・フランクリン図書館
6. LAユニオンステーション/メトロ図書館
7. LAUS/メトロ記録管理センター
8. Willima Mead Homes管理事務所
9. Care Firstビレッジ管理事務所
10. Vernon市役所
11. メトロLink USウェブサイト上の電子コピー

**正式なご意見の提出方法：**

Eメール、郵便、ウェブサイト、コメントカード、法廷記録者

# 次のステップ

EIS/SEIRドラフトへのコメントを提出する方法

## コメントは以下のようにご提出ください：

公聴会:

プロジェクトのメールアドレス:

オンラインでのコメントカード:

郵送の宛先:

コメントカード、法廷記録者

[linkunionstation@metro.net](mailto:linkunionstation@metro.net)

[linkunionstation.com](http://linkunionstation.com)

**Attn: Carlos J. Montez**

Deputy Executive Officer

One Gateway Plaza, MS 99-18-2

Los Angeles, CA 90012

最終EIS/SEIRに確実に反映させるため、すべての一般からのコメントは、2024年8月9日午後5時までにご提出ください。

ありがとうございます-よろしく申し上げます

Link US 連絡先

**Scott McConnell**, P.E., Metro, Project Manager

**Carlos J. Montez**, Metro, Deputy Executive Officer

**Danielle Valentino**, Metro, Community Relations Manager



213.922.2524



[LinkUnionStation@metro.net](mailto:LinkUnionStation@metro.net)



[www.metro.net/linkus](http://www.metro.net/linkus)



[facebook.com/losangelesmetro](https://facebook.com/losangelesmetro)



Scan the QR code to view the  
Link US Virtual Meeting Room!